

コンビニたそがれ堂 街かどの魔法の時間

村山早紀／作 名倉靖博／絵

銀色の長い髪（かみ）に、光る金色の眼をしたお兄さんの店員がいる不思議なコンビニ。大事な探し物がある人のために、夕暮れ時になると静かに開店するのです。うちの近くにもあったらいいな…！

ポプラ社（2006年）
本体価格980円＋税

※ポプラ文庫ピュアフルも所蔵しています。



テラビシアにかける橋

キャサリン・パターソン／作
岡本浜江／訳

5年生の少年・ジェシーは、あまり楽しくない日々をおくっていました。ところが、とりにレスリーという女の子が引っ越してきた時から、面白くてしかたのない時間がおとずれます。

偕成社文庫（2007年）
本体価格700円＋税

※1981年版も所蔵しています。



緑の石食い虫

クナーベ／著 ミヒヤエル・ミクス／絵
天沼春樹／訳

この本を書いたのは、11歳（さい）の男の子！学校を舞台（ぶたい）に、スリリングでおかしなお話がてんかいます。この本を読み終えたら、あなたもお話書きたくなるかも！！

西村書店（2000年）
本体価格1000円＋税



風の館の物語

あさのあつこ／作 百瀬ヨシユキ／絵

母親のもとを離（はな）れたふたりの姉妹をむかえてくれたのは、古く巨大な建物「風の館」。不思議な風が吹くこの館で洵（じゅん）が出合った不思議なものたち。

人々が抱（かか）える光と闇（やみ）に翻弄（ほんろう）されながら洵は館の秘密にたどりつくことができるのか。

講談社（2007年）
本体価格1300円＋税
※全4巻。



綱渡りの男

モーディカイ・ガースティン／作
川本三郎／訳

今はもうない、世界貿易センターのツイン・タワーの間を綱渡りしたフランスの大道芸人フィリップ・プティのお話。地上400メートルという高さを感じられる絵と、愉快（ゆかい）なお話を味わってください。

小峰書店（2005年）
本体価格1600円＋税



おばあちゃんは木になった

大西暢夫／写真・文



ダム建設のために消えゆく岐阜県徳山村。すぐに引っ越した人もいたが、沈（しず）むまでもう少し長く暮らしたいと、戻（もど）ってきた年寄りたち。

残された時間を生きるジジババの暮らしが、写真と言葉で伝えられていく絵本です。

ポプラ社（2002年）
本体価格1300円＋税

紙しばい屋さん

アレン・セイ／作

昔、子どもたちの楽しみのひとつに、“紙しばい屋さん”というのがありました。お父さん、お母さん、おじいちゃんやおばあちゃんといっしょに楽しめる絵本です。

ほるぷ出版（2007年）
本体価格1500円＋税

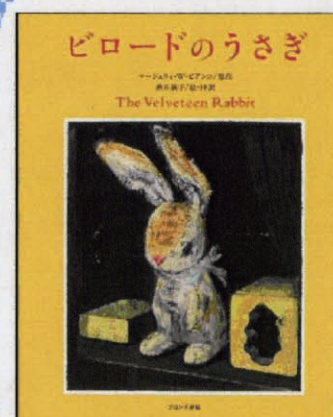


ビロードのうさぎ

マージェリィ・W・ピアンコ／原作
酒井駒子／絵・抄訳

あなたにも、小さいころ大事にしていたおもちゃがあったでしょう？やわらかであたたかな絵が、小さいころの思い出を自然に思い出させてくれるでしょう。

ブロンズ新社（2007年）
本体価格1500円＋税



イングリッシュ ローズィズ

マドンナ／作 スティシー・ピータソーン／絵 江國香織／訳

かわいくて優等生のビーナに、仲良し4人組は嫉妬（しつと）していました。でも、ビーナを正しく理解することで友情が…。5人の少女たちが大切なことを教えてくれます。マドンナの最高にキュートな絵本です。

ホーム社／発行
集英社／発売（2003年）
本体価格1900円＋税

※『イングリッシュ ローズィズ2』も所蔵しています。



封神演義 上・中・下巻

許仲琳／著 渡辺仙州／編訳 佐竹美保／絵

姜子牙（きょうしが）は、人界と仙界（せんかい）から、あらたなる世界・神界をつくるべく、密命をおびていた。商と周との戦いに、さまざまな妖術（ようじゅつ）を使う仙人が入り乱れて……。三千年前の古代中国の戦記ファンタジー。

偕成社（1998年）
本体価格1600円＋税

